

【大会情報について】

第6回 南紀田辺・扇ヶ浜オープンウォータースイミングの大会に関する情報を下記の通りお知らせします。

■大会スケジュール

○令和元年6月15日(土)

13:00~16:00	選手前日受付、水泳教室・親水イベント 受付
13:30~14:00	山田沙知子氏による水泳教室【子供の部】
14:00~15:00	山田沙知子氏による水泳教室【一般の部】
15:00~16:00	親水イベント【500mタイムトライアル】
16:00~16:30	競技説明会(扇ヶ浜ビーチハウス前)
17:00~19:00頃	山田沙知子氏講演会&交流会(商工会議所3F)

○令和元年6月16日(日)

7:00~8:00	選手受付
8:00~8:30	開会式、競技説明会
8:30~	スイムウォームアップ
9:00	1km・2km スタートエリア招集、入水チェック
9:20	2km 一斉スタート(1km待機)
9:25	1km 一斉スタート
10:30	5km スタートエリア招集、入水チェック
10:50	5km 一斉スタート
12:30	個人の部表彰式
13:20	リレー(500m×4名) スタートエリア招集
13:40	リレー 一斉スタート
リレー競技終了後	リレー表彰式、閉会式、解散

※水泳教室・親水イベント参加の方は、各部の開始時間前に受付までお越しください。

■競技説明及び注意事項

【競技】

- ①(公財)日本水泳連盟「OWS 競技規則」を原則とします。(但し、一部ローカルルールを適用)
- ②競技種目は日本選手権OWSトライアルの部(5000m)、個人の部(5000m、2000m、1000m)、リレーの部(4人×500m)の5種目になります。
- ③タイム計測および周回チェックは全てフィニッシュ地点に設置したタッチパネルに左右どちらかの手でタッチをして行います。計測用チップは両手首に付けていただきます。
- ④競技コースは、別紙コース図にてご確認ください。
 - ◎個人種目【トライアルの部(5000m)、個人の部(5000m、2000m、1000m)】
進行方向に対して、①・②・③・④番の『スイムブイ大』はブイの右側を、⑤番の『スイムブイ大』はブイの左側をお進みください。
 - ◎500mタイムトライアル・リレー
進行方向に対して、常にコース上に設置したブイの右側をお進みください。
- ⑤5000m(トライアルの部含む)競技は1周1000mの特設コースを5周、2000mは1周1000mの特設コースを2周、1000mは1周1000mの特設コースを1周、リレー競技は1周500mの特設コースを1人1周×4人で行います。
※スイムコースは、同封のコース図となります。ご確認ください。
リレーのバトンには手首に付けるシリコンバンドを使用します。バトンパスエリアは砂浜になります。タッチパネルタッチ後に砂浜に上がってバトンパスを行って下さい。
- ⑥リレー種目での出泳順を、大会当日11時までに受付に連絡下さい。都合により欠場者が出た場合、新しいメンバーを加えるか、または1人が2回泳ぐかを連絡し、出場者変更の手続きを行って下さい。
- ⑦競技エリアへの入退場は、必ず入退場門にてチェックを行って下さい。
- ⑧競技エリアでは受付番号と同じ番号の計測チップ(受付で配布)を両手首に付け、エリア誘導スタッフに従い入水チェックを行って下さい。
- ⑨入水チェック時にスタート選手人数確認の為、タッチパネルにタッチして砂浜に上がりリスタートに備えて下さい。トライアルの部のみ水中スタートとなります。
- ⑩フィニッシュタイムはタッチパネルにタッチした時点で計測し順位が決まります。砂浜には模擬フィニッシュゲートを設置しておりますが、計測・順位には反映されません。記念撮影等にご利用ください。

【出場資格】

- ①中学生以上(18歳以下は(公財)日本水泳連盟の競技者登録をしている人)の健康な男女で、完泳する泳力と練習をつんだ者。※2019年12月31日時点での年齢を基準とします。
※日本選手権OWSトライアルの部で、14歳未満の方が3位以内に入賞された場合、日本選手権水泳競技大会への出場権は付与されません。
- ②既往症(内臓疾患・心臓疾患・呼吸器疾患等)のある人は出場不可とする。
- ③その他主催者が不相当と認める人の出場は不可とする。
- ④申込時に必要事項を明記し、参加承諾(本書での通知)を受けた者。

【水着・ウェットスーツ等】

①水着およびスイムキャップをご着用ください。

※個人種目【トライアルの部（5000m）、個人の部（5000m、2000m、1000m）】については、当大会で配布するゼッケンナンバー入りのスイムキャップを必ずご着用ください。スイムキャップは受付時にお渡しします。（リレーの部を除く）

②安全のため、ウェットスーツの着用を推奨します。（日本選手権OWSトライアルの部を除く）

但し、体にフィットし、手首と足首の先を覆わないもの、厚さが5mmを越えないもの。

③日本選手権 OWS トライアルの部はウェットスーツ着用不可、FINA 公認水着を着用して下さい。

日本選手権 OWS トライアルの部の水着、ウェットスーツに関する競技規則は下記のとおりです。

OWS 競技における水着、ウェットスーツに関する規則は、FINA 規則に準拠し次のとおりとする。

1、OWS 競技会において、競技者は水着を1着（2ピース水着を含む）のみ着用することが許される。追加となるようなアームバンド、レッグバンド等は水着としては認められない。すべての水着（ウェットスーツを含む）は FINA が定めた規則および必要条件に準拠しなければならない。

2、OWS 競技会において水温が20℃ある場合、男性、女性、両者の水着は、首を覆ったり、肩を超えたり、足首を超えてはならない。OWS 競泳水着のその他の形状詳細については競泳競技会の条件に準拠する。

3、水温が18℃以上20℃未満のOWS 競技会においては、水着もしくはウェットスーツを着用できる。水温が18℃未満の場合は、ウェットスーツの着用を義務とする。

注：この規則における、ウェットスーツとは保湿性のある素材を使った水着である。男女のウェットスーツは胴体、背中、肩、膝を完全に覆うこと。またこれらのウェットスーツは首、手首、足首を超えてはならない。

【小休止】

①コース途中でブイにつかまり小休止する事が出来ます。但し、これらを利用して推進することを禁止します。

【緊急時の心得と合図】

①全ての選手は、緊急時にそなえ余力を残し、自らの安全を保てるよう心がけて下さい。

②救助を求めるときは、片手を頭の上で振り、声を出して救助を求めてください。

③競技中、大会スタッフが、競技続行不能（動きがおかしい、蛇行している等）と判断した場合は、競技を中止して頂く場合があります。一度救助された選手は、原則として競技を再開することは出来ません。

【禁止行為】

①不正スタート

②スタートエリア外からのスタート

③ブイやコースロープの内側をショートカットして泳ぐ

④危険行為（肘打ち、蹴る、のしかかるなど…）

【使用禁止用具】

①足ヒレまたはパドルなど推進を補助する効果が得られるもの。

②浮力が得られる用品。

③グラブ、ソックス、シュノーケル及びガラス製品。

【制限タイム】

距離	5000m（トライアルの部含む）	2000m	1000m	リレー
制限タイム	160分	70分	35分	90分

※なお、以下の場合、失格となり退水いただくこととなります。

5000mの場合、4000m地点（コース最終周回地点）を128分以内で通過できない場合

2000mの場合、1000m地点（コース最終周回地点）を35分以内で通過できない場合

【コース内への入退場】

①コース内への立ち入りは競技者とスタッフに限ります。競技者のコース内への出入りは、スタッフが都度管理します。

【練習】

①海を正面に見て左側に練習ゾーンを設けています。

②突堤付近に岩場がありますので、怪我のないようご注意ください。

【表彰】

- ◎日本選手権OWSトライアルの部……男性1位～3位 女性1位～3位
- ◎個人の部5000m……男性1位～3位 女性1位～3位
- ◎個人の部2000m……男性1位～3位 女性1位～3位
- ◎個人の部1000m……男性1位～3位 女性1位～3位
- ◎リレーの部……男女、混合チーム問わず1位～3位
- ◎年代別表彰（29歳以下・30代・40代・50代・60代以上、男女各1位）
↑ただし、先に表彰された方を除く。

【記録】

- ①当日、会場の記録速報掲示板に総合成績を掲示します。
※記録については、大会ホームページにアップします。
個人の記録書は当日、配布いたします。

【安全対策・保険】

- ①安全対策については、防砂堤（陸上）からの監視、水上オートバイと監視船・カヌーおよびライフセーバーによる海上での監視を行います。
- ②大会中は、医療従事者（医師1名、看護師1名、消防救急隊2名）が常駐しAEDおよび応急処置用資材を用意します。
- ③万が一の事故については、応急処置および実行委員会が加入する保険の範囲内で対応し、事後の責任は一切負いません。
- ④本大会開催にあたり、下記内容の傷害保険を付保します。尚、大会参加の際には、事故防止に万全を期していただきたくお願いします。
◎傷害保険 選手の方が大会参加において急激かつ偶然な外来の事故によって、ケガや死亡した場合に対象となります。
保険金額 死亡・後遺障害 500万円
入院（日額） 3,000円 / 通院（日額） 2,000円 の保険に加入

【その他】

- ①扇ヶ浜海水浴場駐車場は、約400台利用できます。24時間利用可能です。料金は、最初の1時間は無料で、その後1時間ごとに100円となります。
- ②会場に飲食店が出店しております。受付時にその店舗で使用できる金券をお渡ししますので、ご利用下さい。
- ③参加者用待機スペースがあります。各自または各グループで、休憩用のブルーシートやテントを張ってご利用下さい。（スペースは十分あります）
※盗難防止のため携帯電話や財布などの貴重品は必ず各自で管理をし、待機スペースなどに置きっぱなしにならないようご注意ください。
- ④扇ヶ浜海水浴場には、更衣室とシャワールームが完備されています。（温水シャワーのみ有料）
- ⑤当日の天候や気象状況により、コースや時間に変更されることがあります。あらかじめご了承下さい。（雨天決行、荒天・警報時は中止となります）
- ⑥前日または当日の競技説明会への参加は義務とし、参加出来ない人は出場できません。前日（6/15）に受付と競技説明会に参加された方は、当日、参加競技開始の1時間前までに受付にお越しください。
- ⑦申込後の返金は、いかなる理由があっても出来ませんので、ご了承下さい。

■お問合せ先

〒646-0033 和歌山県田辺市新屋敷町1番地 田辺商工会議所内
「南紀田辺・扇ヶ浜オープンウォータースイミング事務局」
TEL 0739-22-5064 / E-mail : yeg@tanabe-cci.jp
<https://tanabe-ows.com/>（大会ホームページ）